



「ヤッピー」は山形労働局のイメージキャラクターです。

報道発表資料

報道関係者 各位

令和7年9月26日（金）

【照会先】

山形労働局労働基準部健康安全課
健康安全課長 阿久津 拓也
地方産業安全専門官 高橋 健一
TEL 023-624-8223

職場における死亡災害撲滅に向けた緊急要請をしました

～8月に入り死亡災害が2件発生し既に6人、令和6年の6人を超える勢い～

山形労働局（局長 島田 博和）では、令和5年度を初年度とする「山形労働局第14次労働災害防止計画」を掲げ、休業4日以上、死傷者数（新型コロナウイルス感染症関連を除く）（以下「死傷者数」という。）については、令和3年までの増加傾向に歯止めをかけるとともに、令和4年と比較して令和9年までに減少に転じさせること、また、死亡者数については、平成30年から令和4年までの5年間と比較して、令和5年から令和9年までの5年間において5%減少させることを目標に取り組んでいるところです。

しかしながら、山形県内における令和7年（8月末現在）における死傷者数は、731人と、前年同期比で9人の増加となっているほか、死亡者数については、8月の1か月間で死亡災害が2件発生し6人（但し、うち2人については調査中であって、事業場から労働者死傷病報告が提出されていないことから速報値には計上していない。）となっており、前年の1年間の死亡者数6人を超える勢いとなっております。

このため、山形労働局では、労働災害防止のための取組をより一層強化していただくよう、先日9月11日付けで、労働災害防止団体、公共工事発注機関（国交省、山形県）に対し死亡災害撲滅に向けた緊急要請（別添）を行いました。

【令和7年における死亡災害発生状況の概要（8月末現在）】

1 死亡者数

死亡者数（全業種）6人（前年同期比3人増）

うち 2人は速報値に未計上

うち

製造業 2人（前年同期比1人増）

建設業 3人（前年同期比2人増）

うち 1人は速報値に未計上

畜産業 1人（前年同期0人）

うち 1人は速報値に未計上

2 死亡者数（事故の型別の内訳）

2メートル以上からの墜落・転落 2人

うち 1人は速報値に未計上

2メートル未満からの墜落・転落 1人

はさまれ・巻き込まれ 2人

うち 1人は速報値に未計上

交通事故（道路） 1人

【緊急要請の概要】

死亡災害の撲滅及び労働災害全体の減少に向け、基本的な安全活動の着実な実施・確認という原点

に立ち返り、下記事項に関して企業の安全衛生活動の総点検の実施

- 1 安全がすべてに優先することを企業トップが発信すること
- 2 企業トップをはじめとする安全衛生管理の責任者自らが安全作業マニュアルの遵守状況を確認するなど、職場内の安全衛生活動の総点検を実施すること
- 3 事業場の安全衛生管理体制を確立するため、安全管理者、安全衛生推進者、安全推進者等の職務を明確にし、確実に実行させること
- 4 雇い入れ時教育をはじめとする安全衛生教育の実施を徹底するなどにより労働者の危険に対する意識、安全確保に対する意識を高めること

資料1 職場における死亡災害撲滅にむけた緊急要請

資料2 山形労働局第14次労働災害防止計画

資料3 令和7年山形県内における労働災害発生状況(速報) 令和7年8月末現在

資料4 令和6年山形県内における労働災害発生状況(速報) 令和6年8月末現在

資料5 令和7年死亡災害事例等(令和7年8月31日現在)